

令和7年10月7日

統合幕僚長 内倉 浩昭 様

和歌山県知事 宮崎 泉

和歌山県内において実施される令和7年度自衛隊統合演習について
(要請)

10月3日に公表された標記訓練については、国の責任において実施されるものであり、住民の安心・安全の確保等に対して万全の対策を講じていただきますよう、下記のとおり要請します。

記

- 1 本県においては米軍・豪軍の訓練参加はなくとも、全体の訓練中での参加があるのであれば、本県にも事前に説明を行うこと。
なお、特定利用空港の枠組みに米軍が参加しないという前提条件は当然に堅持すること。
- 2 訓練の詳細については、出来るだけ早期かつ決定後速やかに情報提供を行うとともに、事前の情報と異なる状況が生じた場合は、その都度報告すること。
- 3 訓練の実施に当たっては、地元の意向を尊重するとともに、騒音及び安全の両面の観点から、住家等の上空を極力避けて飛行するなど、住民の安全・安心の確保に万全を期すこと。
なお、県としても独自に騒音測定調査を行うことを申し添える。
- 4 民航機への影響のない時間帯に実施することは当然のことであるとともに、事前の調整を十分に行い、空港の通常運営に対する適切な配慮を行うこと。
- 5 国においては、事故等が発生しないよう万全を期すとともに、万一、事故等が発生した場合は、国の責任において迅速かつ適切に対処するとともに、速やかに情報提供を行うこと。